

ふるさと納税のご案内・2023夏

皆さまのふるさと山梨県では、ふるさと納税でご寄附をいただいた貴重な財源により、豊かで美しい山梨を未来に引き継いでいくため、様々な施策に全力で取り組んでいます。

今年の夏も、旬のおいしさが味わえる山梨県オリジナル品種「夢みずき・夢しずく」の白桃など、この季節にマッチした山梨ならではの魅力的な返礼品をご用意させていただきました。

皆さまには、ぜひふるさと納税により山梨県を応援していただけますようお願いいたします。



山梨の魅力が詰まった特産品

山梨県オリジナル品種「夢みずき・夢しずく」1.5kg



寄付金額 10,000円



夢みずきは、糖度が高くジューシーな桃で、酸味が少ないため甘みがより際立ちます。果肉はきめ細かくなめらか、口の中でほどけるような食感で、色づきが良いのも特徴です。

夢しずくは、その名の通りにしずくが垂れる様にジューシーで、桃本来の芳醇な香りも楽しむことができます。桃も大きく糖度が高く果汁がたっぷりジューシーかつ果実がギュッとつまっています。

申込受付期間

～6月23日

お届け

6月30日～7月20日



【世界農業遺産ガイド付きツアー】 峡東地域を巡る
コース+ぶどうの丘に宿泊 1泊2日ペア旅行券

申込受付期間

～6月20日

旅行日程

7月22日(土)～23(日)

寄付金額 400,000円

世界農業遺産に精通したガイドが、魅力をご案内しながら、峡東地域を巡ります。1日目は、ぶどう寺として知られる国宝「大善寺」の拝観、ブドウ畑に佇む「ぶどうの丘」に宿泊し、レストランと温泉からの眺望を堪能していただきます。2日目は、「Katsunuma 縁側茶房」で自家製ドリンクを味わい、富士山と葡萄棚の見える古民家フレンチレストラン「ラ・メゾン アンシェンヌ」でフレンチコースを味わい、最後に「見晴らし園」にて桃狩りを楽しんでいただきます。

特産品番号などの詳しい情報は、さとふる
サイトからご確認ください。
山梨の全ての返礼品もご覧いただくこと
ができます。





産地直送!南アルプスの麓で育てた
「富士の介丸ごと一本セット」

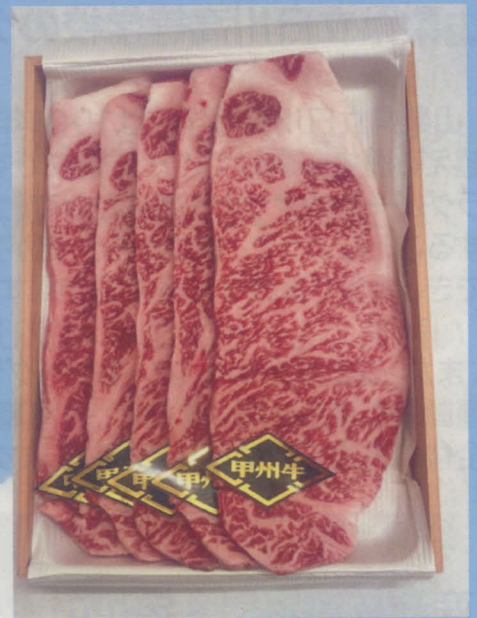
寄付金額 40,000円

山梨県で2019年にデビューしたブランド魚。キングサーモンの美味しさとニジマスの育てやすさを合わせ持つ富士の介は身の赤身が鮮やかで臭みのなさ、きめ細かい身質、旨味のある脂が特徴です。

【甲州牛】 ロースステーキ (180g×5枚)

寄付金額 50,000円

山梨の豊かな自然の中で、甲州牛出荷組合員の磨き抜かれた飼育技術の積み重ねにより、丹念に育てられた黒毛和種肥育牛の中で、品質(肉質)ランクが4,5等級に格付けされた牛のみが「甲州牛」と名乗ることができます。柔らかい肉質、鮮やかな肉色、豊かな風味の舌触りが特徴です。



山梨の樽熟成・マスカットベリーA 4本
セット(赤)※ヴィンテージ(収穫年)はお任せ

サントリー 白州2本セット
(白州12年と白州NV)



寄付金額
30,000円



寄付金額
200,000円

山梨県産マスカットベリーA種を100%使用し、オーク樽で熟成した各ワイナリー自慢の赤ワインセット

人気のシングルモルトウイスキー白州のノンビンテージと12年の2本をセットでどうぞ!

企業版ふるさと納税制度で山梨を応援してください！

企業版ふるさと納税制度は、令和2年度税制改正による税額控除の拡充により、損金算入による軽減効果と合わせて最大で寄附額の9割が軽減される、より使いやすい仕組みになっています。

山梨県では、この企業版ふるさと納税制度を活用し、本県の地方創生の取り組みを応援していただける企業様、あるいは本制度の対象となる地方創生プロジェクトについてのご提案をいただける企業様を募集しています。

寄付を募集している事業の例

山梨県立日川高等学校のグラウンドを人工芝に！

山梨県立日川高等学校は1901年に創立され、120年を超える歴史を重ねてきた伝統校です。

ラグビー部やサッカー部にとって、土グラウンドを人工芝化することによって、普段から生徒が大会に近い環境で練習でき、大会で遺憾なく実力を発揮することができます。

また、運動機会の少ない生徒もグラウンドで積極的に運動する機会を増やすなど、教育環境の充実により学校全体の魅力を高めることができます。



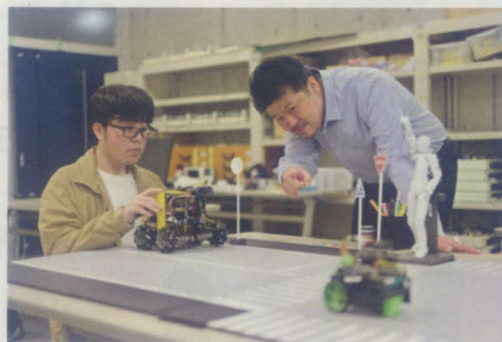
(※人工芝グラウンドイメージ)



産業技術短期大学のさらなる発展に！

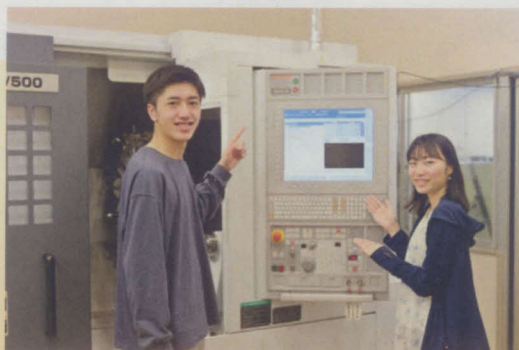
・特待生制度への支援

産業技術短期大学では、令和5年度より特待生制度を創設しました。入学前の学力試験の成績が優秀であった者を入学特待生、定期試験等の成績が優秀であった者を在学特待生として認定し、入学料や授業料を免除する制度をすすめています。



・実習用機械器具の更新支援

旋盤やCAD/CAMシステムなど、豊富な実習機械・実験機器を活用した教育を行い、企業の求める技術力により適う人材を育成するための器具の更新が必要不可欠となっています。



ふるさと納税のお問い合わせは

山梨県 総務部資産活用課 資産活用・ふるさと納税推進担当(電話055-223-1314)まで